

# 事務局だより

豊かな経験 いきいき社会貢献  
シルバー人材センター  
第83号 令和8年5月

(公社) 江田島市シルバー人材センター

本 所 江田島市江田島町中央 1-15-15 電話 42-5211  
大柿支所 江田島市大柿町大原 1118-2 電話 57-3191

## 令和8年度重点事項

- 1 会員拡大・就業開拓
- 2 安全・適正就業
- 3 広報活動の推進
- 4 児童夏休みミニキャンプの継続

江田島市シルバー人材センター安全スローガン

## 慣れ作業 ゆるんだ心 事故のもと

### ◎令和8年度定時総会開催 (予定) について

- ・日時 5月29日 (金) 午後1時30分から
- ・場所 小用交流プラザ 3階

(江田島町小用2丁目17番1号)

総会終了後、互助会総会も開催されます。

後日、案内文を送付しますので、お誘いあわせのうえ、ご出席ください。

### ◎安全就業講習会開催について

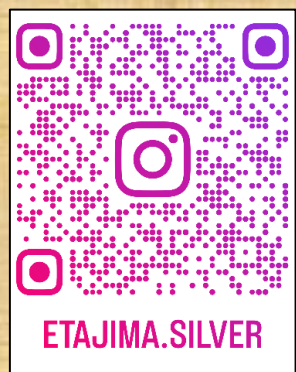
- ・日時 7月3日 (金) 午後1時30分から
- ・場所 小用交流プラザ 3階

詳細につきましては、6月中旬頃、郵送にてお知らせいたします。

## Instagram やってます！

実は、数年前から江田島市シルバー人材センターのInstagramを開設していました。今後も当センターの活動やイベントなどを少しずつアップしていきますので、ぜひご覧ください！

右のQRコードを読み込んでね！



ETAJIMA.SILVER

# 安全就業標語決定！！

みなさん、今月号から1ページ目の安全スローガンが変わっているのをお気づきになりましたか？

3月4日（水）、シルバーワークプラザにて、令和7年度第2回安全委員会が開催されました。その中で、安全就業標語の選定を行い、応募人数14人、応募作品数36作品の中から、厳正なる選考の結果、船本 光章会員の「慣れ作業 ゆるんだ心 事故のもと」に決定しました。今年度から3年間、当センターの安全スローガンとして掲げていきますので、よろしくお祈いします。



船本 光章会員

## 真道山キャンプ場からお知らせ

4月1日より、下記の通り管理人の就業時間が変更になりました。

(1) 利用時間

変更なし

(2) 就業時間（管理人：シルバー会員）

7月から8月までの繁忙期

変更前 7時から19時まで（6時間ずつ2交代）

変更後 8時30分から18時30分まで（5時間ずつ2交代）

繁忙期以外は変更なし（9時から16時）

※ただし、イベント等が営業時間を超えて開催された場合、状況に応じて就業対応する。

(3) 休日

変更前 火曜日

変更後 通常 火曜日

繁忙期（7月から8月） 無休

閑散期（12月から2月） 火曜日・木曜日

（ほか条例どおり1月1日から同月3日まで及び12月29日から同月31日まで・休日の翌日を休日とする。）



# 剪定体験講習会

3月25日（水）、10時から剪定体験講習会を、わくわくセンター1階（座学）で開催しました。座学講師はシルバー会員の花尾剪定班班長が務め、会員を含めて11名が参加されました。残念ながら当日は雨天のため、午後からの真道山キャンプ場での剪定実技は中止せざるを得ませんでした。これは事務局の〇〇の日頃の行いのせいではないかと小さくなっておりました。

座学では、花尾講師がイラストと写真をふんだんに使った資料をスクリーンに映して説明があり、確かに剪定前後の写真で説明を受けると剪定の良し悪しが良く理解出来ました。また、木の種類によって適切な剪定時期が有り、間違った時期に剪定すると次回花が咲かないことがあるので、適切な時期を知って剪定することが大事ですよと説明があり、参加者もうなずいていました。

天気が良ければ午後から聞いた内容を参加者自ら実践できるのですが、あいにくの雨で参加者は非常に残念がっていました。雨天時の実技をどうするかを今後反省事項として当シルバーで考えていきます。



花尾 淳会員



### 花芽分化

▶「花芽分化(はなめぶんか)」とは、植物の芽が「葉」になるか「花」になるかが決まるタイミングのことです。この時期を無視して剪定を行うと、せっかくの花芽を切り落としてしまい、翌年の花が咲かなくなるため注意が必要です。

▶ 剪定の基本原則  
 多くの花木において、剪定の鉄則は「花が咲き終わったらすぐ」に行うことです。  
 ・分化の前に切る：花が終わった直後に剪定すれば、その後新しく伸びる枝に花芽がつくため、翌年の開花に影響しません。  
 ・分化の後には要注意：花芽が決まった後に枝先を切ると、つぼみを切り落とすことになります。

< ツバキ、サザンなど >

花芽(葉)と葉芽  
葉芽  
新しく伸びる枝  
枝一先  
翌年の花芽

< ウメ、モモなど >

花芽(葉)と葉芽  
葉芽  
新しく伸びる枝  
枝一先  
翌年の花芽

**初年度 2018.2**  
First year of pruning

作業前 Before work | 作業後 After work

**初回の作業直後の上部**  
After first pruning

2018.2

中乗鉢形、お籠形  
wok Bowl

**4年後 2022.2**  
After 4 years

作業前 Before work | 作業後 After work

**1年後 1 year later**  
2019.2

2019.2

**樹を小さくする(針葉樹)**

1. 初年度は高さを低くし側面を透かす(針葉樹は枝の先に葉がないとその枝は枯れる)そこで、内部に日と風を通して緑を吹かせる必要がある
2. 幅は数年かけて細くする(内部に十分緑が吹いたら徐々に幅を詰める)

**失敗例**

日が入ることにより緑が増えてくる。枝に葉が伸びたらその葉を切ることでできる。

# 知って得する！気候のおはなし

気象庁は、今年2026年の春（3～5月）から夏（6～8月）にかけての長期予報を発表しました。今年の夏にかけての天候はどうなりそうなのか、ポイントは3つです。

## ■早めの暑熱順化を

8月にかけての平均気温は、沖縄・奄美では平年並みか高く、九州～北海道にかけては平年より高い見通しです。つまり季節の歩みは早く、今年の夏も再び記録的な猛暑となるおそれがあります。例年より早めに、体を暑さに慣れさせる暑熱順化、エアコンの試運転・掃除を心がけた方がいいでしょう。

## ■梅雨らしい梅雨予想

太平洋側を中心に記録的な少雨となっていて、3～5月にかけても降水量は西日本～関東で平年並みか少ない見通しです。ただ、梅雨の降水量は九州～東北にかけて平年並みかやや多く、今年の梅雨は去年と異なり、梅雨らしい天候になりそうです。雨不足は解消される見込みですが、今度は大雨への備えが必要です。

## ■台風発生は多くなるおそれ

台風の発生は多く、日本への接近や上陸も多くなるかもしれません。非常用品の確認も早めがよいでしょう。



春から夏にかけての平均気温の予想（ウェザーマップ参考）